

真空管の時代遍歴

1905年	二極真空管の発明(整流器として)(フレミング)
1906年	三極真空管(オーディオン)の発明(ドフォーレ)
1912年	三極真空管の増幅作用の発見(ドフォーレ)
1914年	四極真空管の発明(ショットキー)
1922年	真空管UV-201Aの登場
1929年	五極真空管の発明(フィルップ社)
1939年	MT管1R5,1T4,1S5,3S4などが登場
1948年	双三極管12AT7,12AU7,12ATX7などが登場

1920年



初期の球形

1930年



ナス管

1940年



ST管

1950年



MT管